

## 地域への活動風景

### 田口山校区まつり ～地域の絆で笑顔100倍～ 11月10日

田口山校区では上記のスローガンのもと、今年も校区まつりが盛大に開催され、包括にもお声掛けを頂き、例年の「割りばし鉄砲の射的」で出店参加させて頂きました。

当日も開場前から多くの子もたちや地域住民の方々が来られ、今年も各模擬店には子どもたちの賑やかな声が終始、途絶えることがありませんでした。

昨年の「取り戻そう 地域の輪・絆」から取り戻した輪と絆は、今年も根付き、多くの笑顔につながっていることを実感しながらスローガンにある「地域の絆」の心強さを感じることができました。



### 田口山校区 元気づくり・地域づくりプロジェクト 9月28日

「第4期 田口山校区 福祉のまちづくり・元気づくり・地域づくり計画」の会議に参加させて頂きました。地域課題への対策として、挨拶運動をはじめ、地域活動をしている各団体のPR、気軽に参加できるきっかけに結びつく誘いかけを、継続されています。意見交換の中で大潤会からも、めえちゃんカフェ、結核検診啓発、災害時の口腔ケアについて情報提供を行いました。

その他、天災被害時の世帯状況の安否確認共有の可否なども、地域の課題として挙がっています。一緒に考えていけたらと思っています。

### 藤阪苑自治会 出前講座 10月27日

藤阪公民館で藤阪苑自治会20名程の方に「役立つセミナー 転ばぬ先の杖 こんな時は」というタイトルで地域包括支援センターの活動を紹介し、介護保険についてお話をさせていただきました。

参加された方より、SOSキーホルダーの申し込み方や

介護タクシーの使い方についての質問がありました。みなさんとても熱心に聞いておられました。



### 藤阪校区防災会議に参加しました。12月1日

・能登半島地震の支援について、枚方市役所危機管理対策推進課職員より報告がありました。感染症（風邪、インフルエンザ、コロナ、ノロ）が流行しており、まず看護師が派遣されてゾーンニングを行い改善された事や、水の復旧に時間がかかり、特にトイレが困りました等のお話がありました。

・枚方市消防団団員が中心となり、避難所運営ゲーム（HUG）を進行され、「〇さん 70歳女性犬を連れて避難されています。どこに誘導しますか？」というカードに対して、教室や体育館にカードを振り分けていきました。実際の避難所でも起こりうるカードの振り分けに戸惑うことがあり勉強になりました。



# 包括大潤会だより

## VOL.83

令和7年冬

医療法人 大潤会

枚方市地域包括支援センター大潤会

枚方市長尾谷町3-6-20

072-857-0330

発行日：令和7年1月1日

発行責任者 管理者



新年あけましておめでとうございます。

今年の干支は乙巳（きのとみ）です。60年周期の干支の中で42番目に位置し、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年とされています。これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しているそうですよ。皆様にとっても努力が報われる年でありますように。今年もどうぞよろしくお願い致します。



## 各担当からの報告 社会福祉士

身寄りがなく、自分に何かあった時に頼める人がいない・・・

こういった相談が増えています。

住み慣れた地域で最後まで安心して生活できるよう「ひらかた縁ディングサポート事業」が始まりました。

預託金をお預かりし、入退院の支払い代行や、お亡くなりになった後の届け出などを行う事業です。

自分名義の不動産を所有していない、市民税非課税で預貯金合計額が500万以下、など利用条件があります。

問い合わせ：社会福祉協議会生活支援課  
072(807)7322

## 保健師等

インフルエンザが流行しています。冬場はノロウイルスなどの感染性胃腸炎、血圧の急激な変化による体調不良を起こす方も増えます。手洗い、うがい、予防接種などご自身でできる感染予防を続けましょう。

健康診断や、歯科検診などを受けて、ご自身の健康管理に努めることも大切です。

## 主任ケアマネ

今年度の多職種連携研究会は「認知症」をテーマに高齢者の免許返納について、①返納までの医療、介護、警察等の支援、②返納後、車のない生活支援について、関係者間で地域課題に基づきながら意見交換をできればと思います。

3月開催を予定しております。皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

## 今後の予定

- |      |     |                        |                      |
|------|-----|------------------------|----------------------|
| 【1月】 | 14日 | 藤阪校区一人暮らし老人会           | 獅子舞                  |
| 【2月】 | 3日  | 認知症サポーター養成講座           | 藤阪公民館にて              |
|      | 20日 | 藤阪ハイツ藤友会               | リハビリ専門職による健康講座       |
|      | 27日 | 自立支援型地域ケア会議            |                      |
|      | 28日 | 菅原東いきいきサロン             | はなまるレンタルによる「最強の防犯教室」 |
| 【3月】 | 6日  | めえちゃんカフェ               | (枚方公済病院にて)           |
|      | 17日 | 多職種連携研究会「高齢者の免許返納について」 | (枚方公済病院にて)           |
|      | 25日 | 元気かい！藤阪                |                      |

# 地域包括ケアに向けた取り組み



## 『元気かい！藤阪』 9月24日

8月に南海トラフ巨大地震注意報がテレビなどで報道されていました。

枚方市防災ガイドを参考に、最低3日分備蓄しておくことを呼びかけました。

また、この夏は暑すぎたのと、コロナ感染が増え2か所の公園での

体操参加者が減ってしまいました。ある参加者の方より「コロナに感染し

エクモを使うか問われ、延命できてもずっと使い続けられないといけないので断り、ラインで家族や

お世話になった人にお別れの挨拶をしました」と体験談をいただきました。その方は回復され

元気になりましたが、高齢で基礎疾患のある方は十分注意が必要だとあらためて感じました。

また、11月16日「ひらかた社協ふくしフェスティバル」のポッチャ大会に藤阪校区福祉委員会

チームが参加され、なんと優勝を勝ち取られました！ おめでとうございます！！



## 「最強の防犯教室」講座 11月13日 山田池いきいきサロンにて

はなまるレンタルサービス（防犯設備士 福祉用具専門相談員）の明石貴大様から講義いただきました。

隣家を物色している者を見かけたら、「こんにちは」と挨拶してみるだけでも、犯罪発生率が95%下がるそうです。防犯対策として、地域の普段の関係性や声掛けが非常に重要であることを、改めて感じました。

クイズ形式で楽しく勉強できました、と参加者の皆さんから講座の感想をいただきました。

～泥棒が嫌う三要素：人の目、光、音～

これからも安心安全な地域を守っていききたいですね。



## オレンジカフェ めえちゃん 11月17日

第3回めえちゃんカフェを開催。前半のミニ講座は座ってできるヨガ（チェアーヨガ）と、認知症高齢者に対する見守りカメラや徘徊される方へのGPSを挿入できる靴などについてはなまるレンタルサービスさんよりお話いただきました。後半は茶話会ですが参加者みんなで円卓を囲み、講演の感想と自己紹介。皆さん、緊張されるかなあとスタッフの心配をよそに、感想以外にカフェの参加に関して様々な思いを聞かせていただく事ができました。カフェは次回3月6日の予定です。



R7年2月3日藤阪公民館にて14時～15時30分に認知症サポーター養成講座を企画しています。認知症を正しく理解して、認知症の人や家族を温かく見守る応援者を増やしていきたいと考えています。

カフェ、養成講座のお問い合わせは、地域包括までご連絡ください。

## 待合室懇談会 藤阪てらしま歯科 10月10日

待合室懇談会は地域の医療機関と介護支援専門員の顔つなぎを目的とした懇談会で、医療機関のご協力のもと、待合室を利用して開催することから「待合室懇談会」と称しております。当エリアでは毎年、第11圏域・12圏域と合同で、圏域内の介護支援専門員を対象に開催しており、今年度は藤阪校区の藤阪てらしま歯科にて懇談会を開催し、13名の参加がありました。

藤阪てらしま歯科は令和元年に藤阪南町で開院し、地域の身近な歯科クリニックとして地域の歯科医療に貢献されており、今回は高齢者支援に欠かせない加齢に伴うお口や歯の機能低下の影響と、その予防について寺嶋院長、日常的なブラッシング（口腔ケア）に関して、吉田歯科衛生士から実習を交え、ご講義いただきました。

当圏域初の歯科医院との待合室懇談会でしたが、明るい待合室と院長、スタッフさんのフレンドリーなご対応から、参加者も従来の歯科医院にはない雰囲気を感じておられたのが印象的でした。寺嶋先生、ご協力ありがとうございました。



## 第12圏域 事業所連絡会（居宅）10月24日

第12圏域（藤阪、田口山、菅原東校区）の枚方市民生委員・児童委員の皆さんと介護支援専門員の懇談会を行いました。

役割の理解のために、まず介護保険や介護支援専門員の仕事について大潤会からミニ講座を行い、東部地区ブロックの梅村校区委員長より民生委員・児童委員の活動についてお話を頂きました。



グループに分かれての意見交換では、「個人情報取り扱いについて苦慮して連携が取りにくいことがある。」「災害時の連携はどうしたら・・・」など活発な意見交換がありました。

アンケートには「顔の見える関係ができて、連携していきたい。」「意見交換の時間が短かったので、第2回の開催をしてほしい。」等のご意見がありました。ご参加して頂いた皆さんありがとうございました。

## 自立支援型地域ケア会議 10月24日：包括 大潤会にて

〇栄養士派遣指導事業を利用され、血糖値は改善しているが、体重がなかなか減らず膝への負担が大きいという課題がある事例を検討しました。血糖値が素晴らしくよくなっているのは、栄養士の助言を守り、食事内容を継続して気をつけておられる努力のたまもの。これからの季節、果物を食べすぎないように注意が必要。体脂肪や筋肉量が測定できる体組成計で測定できれば、体重は減ってなくても、筋力がついてきているということです。年齢の割に眠剤の量が多いようなので、2mg1錠の処方、1mg2錠と分けて1錠ずつ服用してみるなども薬局で相談できますとアドバイスをいただきました。

医療機関の皆様、自立支援型地域ケア会議に参加しませんか？

自立支援の視点を一緒に考えましょう！ 申し込みは大潤会までお電話ください。